



みどりの風

第7号

☆ 合言葉 ☆

「笑顔と思いやりと花いっぱい为学校」

2学期を振り返って

「2学期は1年間の中でも最も充実し、成長する学期と言われます」というフレーズを本稿第5号（9月発行）で用いましたが、やはりそうでした。6年生は思い出に残る修学旅行、5年生は集団宿泊学習、他の学年は一日遠足のような楽しい行事を経験するとともに、持久走大会のように自らを鍛え上げる行事も経験しました。私は6年生の修学旅行引率に同行しましたが、昨年度は5年生であった児童が「6年生になったなあ」と思いました。当たり前ですが。持久走大会では自己の限界に挑戦したのか、ゴールするとともに倒れ込む6年生の何人かの姿が見られました。この行事にかける思いがヒシヒシと伝わってきました。

どの学年も進級したての1学期は前学年を引きずります。しかし、夏休みを経て2学期になると堂々たる〇年生ができあがります。これは私の感想にすぎないのかも知れないのですが、多くの教師が実感することではないかと思えます。2学期が1年間の中で最も充実する学期だとされる意味がここにありそうです。ちなみに、伊敷中学校の体育大会や文化祭、授業を参観した日には、昨年度の6年生がしっかりと中学生の顔になっている姿を見ることができました。

さて、昨春、「明日への希望とともに、一人ひとりが大きく花を咲かせられる草牟田小でありたい。」と願いながら始まった令和5年でしたが、1年が経過し歳末を迎えました。一人ひとりの児童にとってどのような年であったでしょうか。

今年は草牟田小学校として創立100周年をお祝いする大切な令和5年でした。先月の関連行事においては、鹿児島県知事塩田康一様、鹿児島市長下鶴隆央様、鹿児島市教育委員会教育長原之園哲哉様をはじめ、本校を支えてくださっている皆様の御臨席を賜り、盛会となりましたことに感謝申し上げます。記念フェスタ、学習発表会、記念式典など、児童の記憶にいつまでも残る行事になったと思います。実行委員会の皆様、同窓会、町内会、PTA・おやじの会及び関係の皆様、本当にありがとうございました。明るく年が益々良い年でありますように。

草牟田小学校長 大重満明
〔修学旅行隊6年3組Aチーム共作〕



思い出に残る創立100周年記念事業でした！

フェスタ

25日(土)実行委員会の方々のアイデアで多くのイベントを実施しました。吹奏楽部の演奏、マジックショー、コンサート、キッチンカー出店、物品バザー、草牟田っ子の主張と盛りだくさん。OBの生徒や地域の方々も多数ご来場され大盛況でした。

PTAの皆様、ありがとうございました。



記念式典&記念講演

塩田県知事や下鶴市長をはじめ、多くの来賓の方々や5・6年児童、保護者が参加し、創立100周年記念式典が11時より挙行されました。児童代表の言葉は、在校生を代表して6年生が

立派に責任を果たしました。

また、同窓会からは竹馬・一輪

車の贈呈もありました。交通補導員の方の感謝状贈呈もありました。多くの人に祝福され、式典を無事に終了することが出来ました。



記念講演は、本校卒業生の塩田県知事が講師を務められました。自身の少年時代のエピソードや草牟田校区の今後への期待を込めて、後輩たちに熱いメッセージを贈られました。



学習発表会

26日(日)に学習発表会が行われました。最初に下学年の発表でした。1年生は生活科の成果を2年生は群読や音楽の成果を3年生は100周年をお祝いした歌とボイスアンサンブルを披露しました。後半は上学年でした。4年生は合唱・合奏で100周年コンサートを5年生は草牟田のお菓子から見える地域の特性を6年生は初代校歌をはじめとする合奏・合唱で100周年を祝いました。多くの保護者や旧職員がかけつけ、体育館は超満員でした。児童も練習通りの発表が出来て満足していました。



記念祝賀会

城山ホテル鹿児島で県内外から100名近い関係者が集まり、盛大に実施されました。様々なイベントが花をそえたり、久しぶりの再会に話が弾んだり2時間半があっという間に過ぎました。草牟田小は多くの方々に支えられてきました。次の100年に向けて新たな歴史の始まりとなりました。



1月の行事予定

- 9日(火) 始業式
- 13日(土) 土曜授業日
- 16日(火) 5年生鹿児島学習定着度調査(国語・理科)
なわとび大会(3・4年)
- 17日(水) 5年生鹿児島学習定着度調査(算数・社会)
なわとび大会(1・2年)
- 19日(金) 中学校説明会
- 23日(火) なわとび大会(5年)
- 30日(火) なわとび大会(6年)